

YS-1000 ライトユニット 説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】
点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。
本キットは以下の車種に対応します。
・横浜市営地下鉄1000形
本キットは、トレーラー車専用です。
動力ユニット付き車に使用すると、チラツキ対策を施していないため、前進時にテールライトが、後進時にヘッドライトが、チラチラと点灯してしまいます。

！ 注意

- ・この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
- ・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ・機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
- ・接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
- ・車両は必ず直流(DC)12V以下で運転してください。交流(AC)は絶対に使用しないでください。
- ・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたまま長時間点灯することはおやめください。
- ・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
- ・当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【パッキングリスト】
このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないか確かめください。

【ライトユニット】
・ライトユニット : 1個/セット


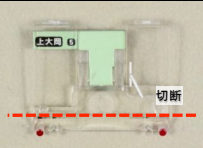
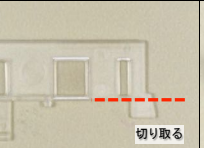
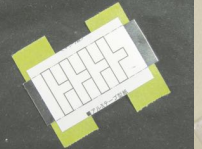


【その他】
・説明書(本紙) : 1枚
・導電性アルミテープ(15mm×約120mm) : 3枚/箱

※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。
※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかりと貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。


【必要な工具】

- ・カッティングマット
- ・ピンセット
- ・ニッパ
- ・ブラスドライバ
- ・両面テープ
- ・本エポンド
- ・ポリエステルテープ(ニチバン「マイラップ」、セメダイン「ラビー」など)
- ・カッターナイフ(デザインナイフが望ましい)
- ・楊枝、綿棒など
- ・ピンバイス(0.3mm、0.5mm、0.8mm、1.0mm)
- ・精密ヤスリ(平、丸、半丸など)
- ・ゴム系接着剤
- ・プラモデル用接着剤
- ・直定規
- ・塗装面を保護する柔らかい布
- ・ポンチ(プッシュピンなどでも可)
- ・サンドペーパー
- ・マスキングテープ
- ・瞬間接着剤
- ・遮光用の塗料(黒及び銀)

● 取り付け手順

1. 分解する				
1-1 床板を外す	1-2 側窓を外す	1-3 屋根を外す	1-4 前面透明パーツを外す	
				
車体と床板の間を押し広げ、床板を外します。	側窓を、前面とのかみ合い部をコジって外します。	屋根を、天井両脇のツメを楊枝などで押して外します。	天井上の前面透明パーツの突起とボディの間に精密ドライバなどを差し込みコジって浮かします。	次いで、前面透明パーツの下辺とボディの間に精密ドライバなどを差し込みコジって、外します。
2. 車体を加工する。				3. 床板を加工する
2-1 前面透明パーツの加工	2-2 側窓を加工する	2-3 前面下部パーツを加工する		
				
前面透明パーツを、窓下の屈曲部で上下に切断します。前面窓は切断面をヤスリで整えます。ライトレンズは使用しないので保管します。	側窓前端下部の突起部分を、切り取ります。	前面下部パーツの床板への固定部分の前半分を切り取ります。床板への取り付けは、残った固定部分を床板に引っかけて位置決めし、床板の下面にゴム系接着剤で固定します。前面下部パーツが下を向いてしまう場合は、前面下部パーツの上面をヤスリで少し削ります。		床板の前端、ダミーカバーの取り付け穴より前の部分を切り取ります。
4. ライトユニットの取付		5. 配線する		
4-1 前面窓をはめる	4-2 ライトユニットの取付	5-1 側窓の凸部にアルミテープを貼る		
				
前面窓をはめ、両面テープで固定します。	ライトユニットをはめ、両面テープで固定します。	本紙のアルミテープ型紙を点線に沿って切り抜き、マスキングテープを使って、アルミテープの上に貼ります。カッターで、4片のアルミテープを切り出します。		
		写真のように、側窓ガラスの下側、床板と嵌合するツメの上に、アルミテープを貼ります。ツメの先端からはみ出したテープは、裏側に折り曲げます。側窓の前後左右4箇所、ツメの上に貼ります。	側窓を車体にはめ、アルミテープの左右に広がった部分を車体に貼り付けます。	
(5-1つづき)	5-2 側窓下をアルミテープで結ぶ	5-4 ライトユニットに配線する		
				
両側・前後の4ヶ所のアルミテープを車体に貼り付けます。	3mm×64mmを2本切り出し、前後のツメの間を結ぶように貼り付けます。中央のツメは、ツメの下をくぐらせます。	1.0mm×15mmのアルミテープで、側窓下からライトユニットの給電パッドまで配線します。 ※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。		
		ライトユニットの給電パッドの通電の確実を期して、2.5mm×4mmのアルミテープを重ね貼りします。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。		

5-5 側窓下を接続する



3mm × 15mmのアルミテープで、側窓下の5-1のアルミテープと、ライトユニットからのアルミテープを接続します。
 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。

YS-1000 説明書 1.00
 2022/06/04 1.00 初版

補修用にアルミテープ等を分売しています。
ism-works.shop-pro.jp をご覧ください。

《お問い合わせ先》
 イズムワークス・直売所
 〒249-0002 神奈川県逗子市山の根1-5-15。店舗営業はしていません。
 phone: 0468-27-7261, 10:00~18:00 土日祝休業, e-mail: shop@ism-works.shop-pro.jp

ISM WORKS
ism-works.shop-pro.jp

